

学校における依存症予防教育

～青少年の身近にある依存症と背景～

近年、青少年の身近にある依存の問題については、アルコールや違法薬物だけでなく、大麻や市販薬の乱用、インターネットやゲームの使用など、幅広い分野へと広がっており、背景にはさまざまな生活上の困難や生きづらさが隠れていると言われています。

本研修では、精神科医の講義と依存症を経験されたご本人の体験談から依存症について学んでいただけます。

また、大阪府で作成した依存症予防教育の授業を行う際に活用いただける教材を紹介し、依存症予防教育をテーマに意見交換をしていただくグループワークを行いますので、ぜひご参加ください。



依存症予防啓発ツール

日時

令和8年7月2日(木) 13時30分から16時30分まで
(受付:13時15分から)

※本研修は講義・体験談・ツール紹介を収録し、後日、限定配信にて公開予定です。

場所

ドーンセンター 5階 特別会議室
(大阪府中央区大手前1丁目3番49号)

内容

●講義①「若者の生きづらさと依存症」

講師 大阪府こころの健康総合センター 精神科医 清原 大樹

●依存症を経験されたご本人の体験談

●講義②「依存症予防啓発ツールの活用について」

講師 大阪府こころの健康総合センター 相談員

●グループワーク

対象

大阪府内の高等学校、支援学校高等部、高等専修学校、大学等の教職員

定員

80名(申込先着順)

受講料

無料

申込方法は、裏面をご覧ください。

【問合せ先】 大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課

担当:村田・引地

TEL:06-6691-2818 FAX:06-6691-2814

E-mail:kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp

申込み方法

下記研修案内ページ内にある申込フォームか二次元コードよりお申込みください。

「こころのオアシス」 <https://kokoro-osaka.jp/>
依存症予防教育 → [第1回依存症予防教育教職員向け研修](#)



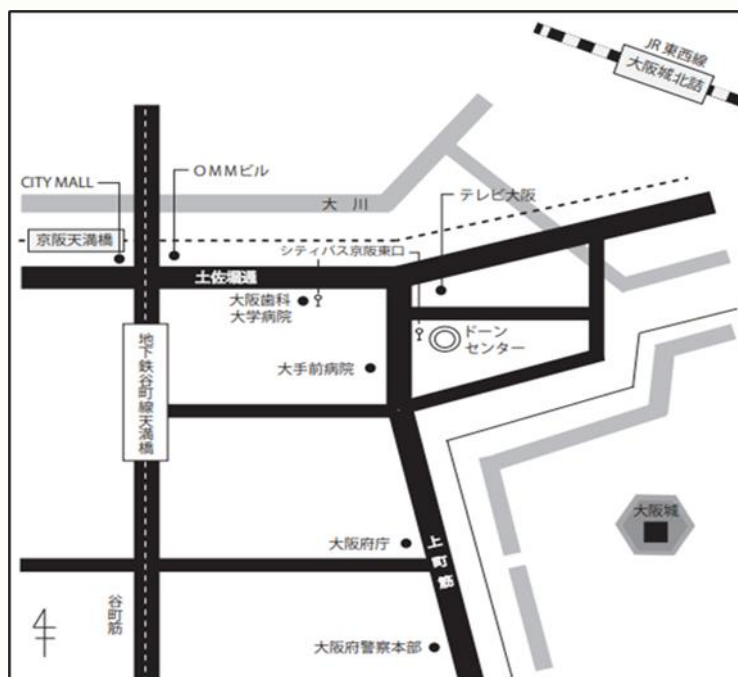
申込締切：令和8年6月29日（月）午後5時まで

- ※ 同じ所属から複数名参加される場合も、お一人ずつお申込みください。
- ※ 定員に達した場合は、締切り前に受付終了とする場合があります。
- ※ 申込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。

- ※本研修は、大阪府行政オンラインシステムを利用した電子申請となっております。
初めて本システムを利用する際は利用登録が必要となります。
- ※登録については、以下をご参照ください。

[大阪府行政オンラインシステム操作マニュアル](#)

会場へのアクセス



- ◆ 京阪「天満橋駅」、
Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅下車
①号出口から東へ約350m
- ◆ JR東西線「大阪城北詰」駅下車
②号出口より土佐堀通り沿いに西へ
約550m
- ◆ 大阪シティバス
「京阪東口」からすぐ



©2014 大阪府もずやん

【問合せ先】 大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課

担当：村田・引地

TEL:06-6691-2818 FAX:06-6691-2814

E-mail:kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp